

原水爆禁止 2019 年世界大会へのメッセージ

「原水爆禁止 2019 年世界大会」の開催に当たり、メッセージをお送りいたします。

「核兵器のない平和で公正な世界の実現」のため、長年にわたり世界大会の開催に御尽力されている皆様に対し、深く敬意を表します。

我が国は第二次世界大戦における大勢の尊い犠牲の上にたって平和憲法を制定し、今日に至っております。

しかし、戦後、長い歳月が経過し、悲惨な戦時の記憶が風化しつつあるとも言われている中で、次代を担う子ども達に核兵器の恐ろしさと平和の尊さを伝え続けていくことが、非常に重要であると考えております。

大磯町におきましては、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を目指し、昭和 61 年 6 月に「大磯町核兵器廃絶平和宣言に関する決議」を行うとともに、本庁舎前広場に平和宣言記念碑を建立いたしました。

また、平成 22 年 5 月に「平和首長会議」へ加盟し、世界の多くの都市との連帯により、核兵器のない平和な世界が訪れることを強く願っております。

今後も、非核・平和施策の推進に積極的に取り組み、平和の尊さを継承していくとともに、平和意識の高揚に努めていく所存でございます。皆様の核兵器廃絶と世界平和の実現に向けた強い想いが、1 人でも多くの人々に伝わることを心から願っております。

結びに、核兵器のない平和な世界の実現と、参加の皆様のますますの御健勝と御活躍をお祈りいたしまして、メッセージといたします。

令和元年 7 月 8 日

原水爆禁止世界大会実行委員会 御中

神奈川県中郡大磯町長 中 崎 久 雄